

## 西山地区

コミュニティ協議会だより

### 【(西風) 令和8年4月号】

発行：西山地区コミュニティ協議会

会長 中村史傳

編集 中村美也子

令和8年4月21日発行

薩摩川内市下飯町瀬々野浦 1194

TEL 09969-5-0122

FAX 09969-5-0355

これからの行事（5月の行事予定）

- 8日 主事会 ZOOM
- 11日 診療所（西山）・支所移動車
- 15日 衛自連役員会
- 19日 事務局会議
- 24日 マラニック
- 25日 支所移動車（午前）

他行事が入りましたら放送や掲示板にてお知らせします



## 令和8年度定期総会



4/19日曜日 10時より令和8年度の定期総会を

を行いました。あいにくの雨で20名の方が委任状を出され25名の方が出席し会は成立いたしました。司会を周二さん・議長は高康さんが務めてくださりスムーズに終わることができました。ご協力有難うございました。

本年度の役員は引き続き右のように決まりました。今年度も地域の方々の協力を頼りに無理をしないコミュニティ活動を実施できたら

と思います。一人一人が楽しくここ西山で過ごせるようお手伝いできればと思っています。今年度もよろしくお願いたします。（総会の様子を写真におさめるのを忘れていました。すみません）  
主事 中村美也子

<参考資料>

西山地区コミュニティ協議会役員  
令和8年4月19日

西山地区コミュニティ協議会役員及び推進委員名簿（令和8年度）

役職名	氏名
会長兼事務局長	中村 史傳
副会長	中村 米秀
会計	山下 誠
健康福祉部長	中村 米秀（兼）
自治会活動部長	宮野 光祥
地域づくり部長	山下 和代
監事	山下 あゆみ
庶事	中村 周二
相談役	宮野 武矩
相談役	宮野 安弘
コミュ協主事	中村 美也子

## ヨモギ取り

四月十一日 恒例のヨモギ取りが行われました。二十四名の方が協力していただきました。今年は二十八袋強 取れました。おいしい草餅が今から楽しみです。





# 老い老いパワー

# 健康体操



♪ (がんばれ !!)

(足も上がっています!)

4/8今年度初の健康体操を行いました。13名の参加で笑いあいの楽しい時間でした。手も足も不器用で全くついていけず・・・終始笑ってごまかしていました。次回はもう少し脳トレもしてついていけるように努力したいと思います。行かれたことのない方 気軽に参加してみてください。出来ることから少しずつ始めてみましょう。

## 故郷を探る

「かみ・しも」か「うえ・した」か？

瀬々野浦の小字（こあぎ）の地名で上下が付く地名が多い。

例えば①下平石②下長平③上大桑木④下道⑤上ノ開⑥上開田⑦下松板⑧上野竹などがある。

正確に読めるのは列記四番目④の「しもみち」くらいである。

なぜ「しもみち」というのかは手打に通ずる道だからと聞いたことがある。瀬々野浦では、古くは手打ちのことを「しも」とよんでいた。対象的に 中甕のことは「かみ」という。手打は瀬々野浦より南にあり中甕は北になる。これからすると「かみ・しも」と読めば「南北」を表わす。

参考にして「瀬々之（ママ）浦地区字図」のコピーは大まかな図で、字（あぎ）の広狭や上下関係が読み取りにくい。たしか⑧は「うえノダケ」と読み「ノダケ」と対比していたようなので「うえ・した」と読めば地理上では「高低」を表わしている。③も私の推測では「うえウーガノキ」で「ウウガノキ」と対比する。「うえやま」と呼んでいる辺りが③に該当しよう。⑤⑥は開田（ヒラキダ）との高低関係で「うえノヒヤキ」「うえヒヤキダ」と読むべきだろう。ちなみに明治二十三年の「方限（ほうぎり）」別の名寄帳には開田方限は今は反圃組の範囲であり今の開田組は峠方限である。このことについては後で記す。

図でみて②は「しもナガデーラ」で、①は「したヒエーシ」⑦「したマチイタ」と読むのではないかと推測する。

ひとつあげるのを忘れていたが「上井手」がある。これは対比する「井手」がないので「うえイデ」か「かみイデ」が不明である。蛇足ではあるが潮流は北へ流れる潮を「ノボイシオ」、南に流れる潮を「サガイシオ」と言っている。

中村史傳